

令和4年度 安曇野市自立支援協議会 会議概要

1	会議名称	第1回(令和4年度第1回)安曇野市自立支援協議会
2	日 時	令和4年5月30日 午後 1時30分から午後 2時20分まで
3	会 場	安曇野市役所 301 会議室
4	出席者	海老原委員、寺島委員、平林委員(竹澤委員代理)、西澤委員(関原委員代理)、千國委員、新保委員
5	担当課出席者	新保障がい者支援課長、田崎課長補佐、酒井主任
6	公開・非公開の別	一部非公開 (協議事項のうち個人情報を含む内容は、安曇野市付属機関等の設置及び運営に関する指針6に該当)
7	傍聴人	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	令和4年6月3日

協 議 事 項 等

【会議概要】

- (1) 開会
- (2) 障がい者支援課長あいさつ
- (3) 自己紹介
- (4) 協議事項
 - ①安曇野市自立支援協議会設置要綱(案)
 - ②役員選出
 - ③運営方針
- (5) 報告事項
 - ①令和4年度第1回松本圏域行政連絡会報告
 - ②令和3年度地域生活支援拠点等事業ひとり暮らし体験事業実績報告
- (6) その他
- (7) 閉会

【協議及び報告事項】

- (1) 安曇野市自立支援協議会設置要綱(案)

①説明

(事務局) 松本障害保健福祉圏域自立支援協議会が令和4年3月31日をもって廃止されたことに伴い、令和4年4月1日より新たに安曇野市自立支援協議会を設置し、業務を移行するもの。旧設置要綱を基本として、市協議会の規模に合わせて案作成。
事前送付案から、松本圏域行政連絡会での意見を踏まえてプロジェクトの設置を追加。

②質疑

質疑なし。

- ・本協議事項について承認

(2) 役員選出

①会長選出

協議会設置要綱第4条に基づき、委員の互選により会長選出。

委員推薦により新保委員が会長就任。

②副会長選出

同条に基づき会長の指名により副会長を選出。

海老原委員の指名について承認。

(3) 運営方針

①説明

(事務局) 令和4年度より松本障害保健福祉圏域が1連絡会6協議会の構成となる見込み。

旧圏域協議会で行ってきたことを基本に、設置要綱の所掌事項に加え松本圏域行政連絡会へ参加を追加。部会は既存の市内連絡会へ参加を呼びかけ、部会としての位置付けを目指す。プロジェクトは圏域設置の要望があり、参加者等は今後行政連絡会で調整を行う。

②質疑

(委員) 「障がいのある方が普通に暮らせる」とあるが、「普通に」は不適當ではないか。

(委員) 「安心して」ではどうか。

・「普通に」から「安心して」への文言変更を承認。

(委員) 協議会の構成団体が列記されているが、要綱上の構成委員は8名のみ。今後追加されるのか。

(事務局) 協議会の構成団体として想定されるものを列記しているが、市内全ての団体から委員として参加ということはすぐには難しい。当初は既存の市内連絡会や新たに設置予定の連絡会に協議会への参加を促し、地域課題を集約し協議会へ提案できる体制づくりを行いたい。

・本協議事項について承認

(3) 令和4年度第1回松本圏域行政連絡会報告

①報告

(事務局) 5月11日開催の第1回松本圏域障がい福祉行政連絡会へ出席。松本保健福祉事務所、8市村担当者、各基幹相談支援センターが参加。連絡事項は以下の通り。

- ・長野県相談支援専門員協会実施の相談支援専門員研修への協力依頼。
- ・県から圏域への連絡窓口は松本保健福祉事務所が行う。
- ・プロジェクトは各協議会に位置づけ、圏域単位で行っていく。
- ・圏域で購入した基幹センターの備品は当面松本市基幹センターで保管し、圏域内で貸出できるようにしていく。
- ・圏域部会の付託事項は、各協議会で今後順次進めていく。

②質疑

質疑なし。

(4) 令和3年度 地域生活支援拠点等事業 ひとり暮らし体験事業 実績報告

①報告

(事務局) 受託事業者のNPO法人ハートラインまつもとより令和3年度ひとり暮らし体験事業の実績報告提出。安曇野市からの体験利用者はなし。

(海老原副会長) 補足説明。希望者がいないわけではなく、見学したが利用まで至らないケースがあった。理由としては、施設の3階まで階段で登ることが身体的に困難なことや立地の面で緊急時の家族対応に不安を感じるなどの意見があった。

②質疑

(委員) 「ひとり暮らしを体験するための支援」と整理できた」とあるが、詳しい内容を聞きたい。

(会長) 受託者に後日聞き取りを行う。

(委員) 市内からの見学者はどのような状況の方か。

※個人情報のため非公開

(委員) 地域生活支援拠点とは精神科の長期入院者の地域移行を進めるためという認識があるが、市内での地域移行の状況や課題の把握はどのように行うのか。

(委員) 圏域協議会でも地域移行部会で退院支援等の個別の課題把握を行っていた。市の協議会でも同様に部会やプロジェクトで行うことではないか。

(委員) 圏域協議会でも各市村の課題を集約し圏域課題としていたと思うが、市協議会の設置でより地域に密着した課題把握について今後に期待したい。

【その他】

- ・ 次回の協議会を10月頃で検討中。Webでの開催・事前に協議事項等に対する意見集約する場合がある。
- ・ 協議の要望等は事前に事務局に相談。

※会議概要は、原則として公開します。